

## リニア談合に新たな疑惑！一東百合丘非常口用地は公表前に大成が取得し、JR東海に転売

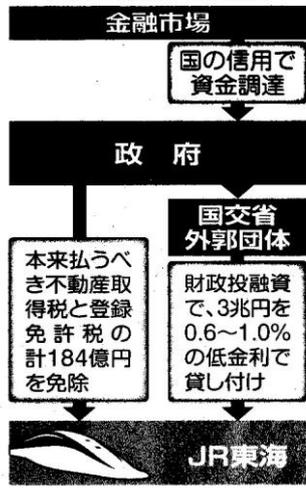
### ■ ルート公表前に、用地取得を指示の疑い

昨年12月、東京地検特捜部が、リニア工事入札不正＝談合容疑でゼネコン大手4社（大林組、大成建設、鹿島、清水建設）の強制捜査を開始、今日までに、大林組、清水建設は談合の事実を認めました。

そして、現在リニア談合に新たな疑惑が浮上。大林組が請け負う麻生区東百合丘非常口工事の用地は、もともと大成建設が2012年3月に日本合成ゴムから購入し、14年11月にJR東海に転売したもの。ところが、非常口的位置を含めリニア新幹線の正確なルートは13年9月の環境影響評価書で初めて公表されたもので、それ以前に大成が該当用地を購入できたのは、JR東海から極秘に情報提供を受けていたとしか考えられません。

### ■ 3兆円の財政投融资など、リニアは「国家事業」一国費を食い物にするな！

#### JR東海がリニア工事で国から受ける支援



JR東海は、計画当初は「100%自前の資金で行う」と言いながら、安倍政権が15年に、財政投融资という形での国費を3兆円も投入するとこれに飛びつきました。また、用地などの不動産取得税が免除されており、リニアはもはや「国家事業」です。JR東海とゼネコンが一緒になって税金を食い物にすることは絶対に許されない。**ゼネコンとの工事契約をすべて白紙に戻し、工事は直ちに中止すべきです。**

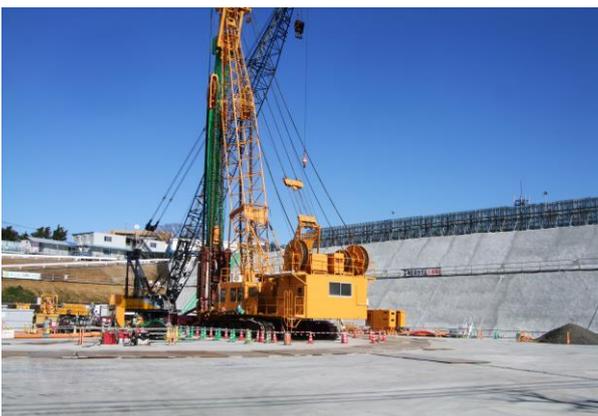
大手ゼネコン4社のJVが受注したリニア新幹線工事

- 大林組
  - ①品川駅南工区(東京)
  - ④東百合丘非常口(神奈川)
- 鹿島
  - ⑨南アルプストンネル長野工区
  - ⑤小野路非常口(東京)
  - ⑪中央アルプストンネル山口(長野・岐阜)
- 大成建設
  - ⑥南アルプストンネル山梨工区
  - ⑬第一中京圏トンネル西尾工区(愛知)
  - ⑧静岡県内導水路トンネル新設
  - ⑦南アルプストンネル静岡工区
- 清水建設
  - ②品川駅北工区
  - ③北品川非常口および変電施設地下部
  - ⑫日吉トンネル南垣外工区(岐阜)
  - ⑩伊那山地トンネル坂島工区(長野)

(東京新聞より)



#### 東百合丘非常口の位置



非常口工事現場は、森の木々と共に山が削り取られ、麻生区の自然がまたひとつ失われました。

## リニア新幹線学習会

# 財産権を侵害する大深度法と、 リニア・トンネル工事の問題点

と き：2月17日（土）午後2時～

ところ：多摩市民館第一会議室（3F）

講 師：山川 元さん（トンネル技術者）

＊第8回口頭弁論・麻生区住民からの意見陳述報告もあります

資料代：300円

主催：リニア新幹線を考える東京神奈川連絡会



小田急線向ヶ丘遊園駅より徒歩5分

リニア新幹線は、東京・品川から大田区、世田谷区、川崎市、町田市の35kmに大深度トンネルをつくり走行する計画です。2001年に施行された大深度法は、地下40m以深は誰も使用していないから、公共的事業なら地権者の了解が無くても、事業者が使用してトンネルを掘ることができるという法律で、現在東京外環道の工事に適用されています。外環道沿線住民の住民は「大深度法は地権者の財産権を侵害し憲法違反である」として、工事認可無効確認訴訟を東京地裁に提訴しました。リニアにもこの法律が適用され市民の居宅の真下で勝手にトンネルが掘られることとなります。

中央環状線シールドトンネル（下）  
西五反田換気口工事では地下水が噴出し、工事は1年間中断した



また、外環道もリニアも密集した市街地の下を掘り、巨大なトンネルをつくりますが、JR東海は大深度だから地表への影響はないとしています。実証実験は行われていません

今回、トンネル工事に精通している山川さんを迎え、大深度法やトンネル工事の影響について学びます。皆さんの参加をお待ちしています。

## ストップ・リニア！訴訟にご支援を！

私たちは、リニア計画沿線の仲間とともに、国土交通大臣が認可したリニア新幹線工事計画の承認取り消しを求めて、2016年5月に行政訴訟を提起しました。すでに8回の口頭弁論が開かれ、毎回東京地裁前は100人を超す傍聴希望者で溢れています。次回裁判は3月23日（金）14:30開始。サポーターを募集しています。

年会費 一口2,000円（2年目以降一口1,000円）

振込先：

☆振替口座記号番号（郵便局）00120-3-489093

☆口座名 リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会

連絡先：stoplinear.tokyokanagawa@gmail.com